

株式会社 松 屋 2025年5月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位: %)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-22.1	1.1
② 銀座店	-22.6	0.6
③ 浅草店	-11.1	1.9

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
- ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
- ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移 (単位: %)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
銀座本店	31.6	36.9	15.9	1.0	13.9	18.1	6.5	12.9	-1.0	-9.1	-18.2	-22.1
松屋銀座	35.2	38.5	16.0	2.4	14.9	18.9	6.9	16.9	0.0	-8.3	-18.4	-22.6
松屋浅草	-15.8	4.1	12.4	-19.0	-9.1	3.5	1.9	-38.4	-19.2	-15.3	-12.0	-11.1

3. 店舗別商況

銀座店	5月の銀座店の売上高は、前年に対して約23%減となりました。館全体においては、銀座店開店100周年を記念した各種施策等が奏功したことに加え、婦人衣料品において夏を思わせる気候も加勢し盛夏物商材が好調に推移、プレステージラインの婦人衣料品は前年比11.4%増、婦人衣料全体でも同1.3%増となりました。また、免税売上高を除く国内のお客様の全体の売上高は同8%増となりました。 一方で、免税売上高につきましては、前年の記録的な円安との比較、ルイ・ヴィトンの改装等の多くの要因が重なり、ラグジュアリーブランド全体では前年に対して約半分の程度の売上高に留まりました。なお、ルイ・ヴィトンは6/21(土)のリニューアルオープンとなり、あらためて銀座店の強みとなるカテゴリーの強化による集客と売上高の拡大が想定されます。
-----	---

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位: %)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-5.9	-7.0
婦人服・洋品	-14.3	-14.5
子供服・洋品	10.5	10.5
呉服寝具他	19.1	32.9
衣料品計	-10.5	-10.5
身廻り品	-42.8	-42.9
雑貨	-20.1	-17.8
家具	-10.3	-10.3
家電	358.0	358.0
家庭用品	7.0	7.2
家庭用品計	7.1	7.1
食料品	5.6	8.6
食堂・喫茶	2.7	1.7
サービス、その他	81.1	81.3
合計	-22.1	-22.6

※「2025年6月上速報」は、7/1(火)16時に開示を予定しています。

お問い合わせ先 株式会社 松 屋 総務部コーポレートコミュニケーション課
TEL(03)3248-8311 / Mobile 070-4547-7555